沖縄県福祉人材研修センターだより

18年度講習会等のお知らせ

■高校生のための福祉入門教室
5月～6月

福祉分野への進路希望者や関心のある高校生を対象に福祉の職場、職種、資格取得方法などについて情報を提供します。

■福祉の仕事セミナー　7月

福祉の仕事に興味のある方に、福祉の仕事の基本的な考え方や就職状況、資格取得方法等を説明することにより、就職活動を効率的にスタートできるようにセミナーを開催します。

■福祉の仕事巡回セミナー
6～7月

福祉の仕事や資格についての概要説明や個別相談を内容とするセミナーを宮古・八重山地区で実施します。

■介護支援専門員受講試験準備セミナー　8月

介護支援専門員実務研修受講試験に受験を予定している方を対象に、介護支援分野を中心に受講試験準備セミナーを開催します。

■職場説明・面接会
9月中旬、平成19年2月上旬

求職登録者、福祉人材養成校等、学生や一般を対象に、「福祉の職場説明面接会　福祉の就職総合フェア」を開催します。県内の求人者（施設・事業所等）との面談・福祉の仕事総合相談など各コーナーを設置し、採用の情報や仕事の内容・職種・資格などについて情報提供します。

県社協ホームページ内、人材センターにて各種セミナー等の情報提供をしていますのでチェックを忘れずに！

▲職場説明・面接会は９月・２月に実施予定

誰もが地域で安心して暮らせる社会を

ノーマリゼーションセミナーに200名

障害があっても、地域の中で自分らしく安心して生活していくための支援を考える標記セミナー（主催・同実行委員会、県社協）が４月５日県総合福祉センターで開催されました。

第１部の基調講演は、ノーマリゼーション発祥の地デンマークより、Ｎ．Ｅ．バンクミケルセン記念財団の千葉忠雄理事長が現地の福祉制度や活動について報告しました。千葉氏によれば、デンマークにおける福祉は、「健常者」や「障害者」という風に分けるのではなく、日常生活において支援が必要な「全ての国民」を対象にしているところが、日本との大きな違いであります。日本がこのような「成熟した社会」になるには、まだまだ多くの課題があり、まずは国民の意識改革が重要であることを強調されていました。

▲分かりやすい講演で好評を呼んだ千葉氏

第２部では、「誰もが地域の中で自分らしく安心して暮らしていくために」と題し、長野県西駒郷地域生活支援センターの山田優所長をコーディネーターに招き、障害を持つ当事者を中心としたパネルディスカッションが行われました。パネリストの濱川久美子さん（小規模作業所なは倶楽部所長）からは「障害というフィルターを通して私達を見るのではなく、一人の人間として受け入れて欲しい」等の意見が出され、県内における差別や先入観など、障害に対する周囲の意識を見直し、地域の中で自分らしく安心して暮らせる支援のあり方について意見交換がなされました。

また、当日は障害を持つ当事者の方の歌やピアノ演奏、アート（絵）の展示等もあり、集まった参加者からも「素晴らしい」との声が多く好評を得ました。

県在介協が川柳を募集

「あんただれ」毎月来てるよ　僕在介

介護保険制度の改正によって地域包括支援センターが創設されることに伴い、これまで地域の総合相談窓口を担ってきた在宅介護支援センターは、その廃止や機能・役割の変化など岐路に立たされています。

県在宅介護支援センター協議会ではこの度、これまでの集大成として各会員施設へ川柳を募集しました。

３月９日（木）同協議会のシンポジウム＆交流会の中で、参加者の投票により1位～7位が決定し、続けて表彰式が行われました。

参加者からは、「どの作品も現場に即した内容となっており、共感できる」との声が上がっていました。メダルを受賞した3点は次のとおり。

1位　「あんただれ」
毎月来てるよ
僕　在介
（とよみの杜　男性）

2位　地図にない
スージ道まで
把握した
（白寿園　男性）

3位　在介の
職員なぜか
アルパ見る
（名護市在介　女性）

▲笑顔で受賞おめでとうございます。

福祉車両寄贈申込が開始

申請書を県社協で配布

「24時間テレビ」チャリティー委員会による福祉車両の寄贈申込受付が開始になりました。申請書・福祉車両カタログを県社協で配布します。

主催＝「24時間テレビ」チャリティー委員会

対象団体＝社会福祉法人（社協含む）ＮＰＯ法人、任意団体、地方公共団体・医療法人・ボランティア団体、学校法人、民法法人（社団・財団）、生協、広域連合など営利を目的としない団体

対象車両＝リフト付バス、スロープ付自動車、入浴者、電動車いす等

申込書・福祉車両カタログの請求方法
＝いずれかを選択
①県社協へ直接取りに来る
②郵送※２４０円切手を貼った角２の返信用封筒を添えて県社協へ送付
※問合せ：地域福祉部（山城）

ソウェルクラブおきなわ

Sowel CLUB

☆新年度の各種申請がスタート

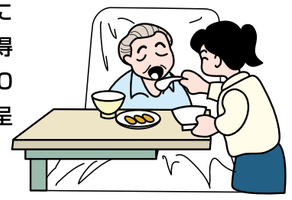
「福祉の職場を元気にする」ソウェルクラブ（福利厚生センター）では、社会福祉従事者の福利厚生充実のために39種類もの様々なサービスを提供しています。
（各種サービスに関しては下記連絡先までお問合せください。）

入学お祝品贈呈

会員の子供が小学校、中学校に入学した場合に、5,000円の商品券を贈呈します。

資格取得記念品贈呈

働きながら社会福祉に関する専門資格を取得した会員に、5,000円相当の記念品を贈呈します。



出産お祝品贈呈

会員または配偶者が出産した場合に、１世帯当たり１万円の商品券を贈呈します。

ソウェルクラブへ加入してください

みなさんのお知り合いにソウェルクラブ未加入の法人の方がいらっしゃいましたら、ぜひ加入をお勧めください。会員数の増加によりサービスがますます充実します！！

加入申込み・お問合せ先
ソウェルクラブ沖縄事務局
TEL.098-882-5703